

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度第2回茨木市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和2年11月10日（火）
開 催 形 態	書面回付による開催（新型インフルエンザ等のまん延の防止に係る附属機関等の会議の特例に関する規則による）
会 長	小幡 範雄
出 席 者	小幡 範雄、渡辺 信久、大西 稔、的場 薫、松本 和久、森川 孝子、中井 猛夫、竹原 篤子、矢野 正、石津 久美子、喜多 浩美、水木 真実子（12人）
欠 席 者	－
事 務 局 職 員	－
議 題 （ 案 件 ）	茨木市災害廃棄物処理計画（案）のパブリックコメントの結果について
配 布 資 料	（1）提出された意見等及び市の考え方（案） （2）回答票

委員からの主な意見

【NO. 6について】

(意見)

説明が茨木らしさの背景及び目的となっているか、もう一度だけチェックをお願いしたい。

(市の回答)

本計画策定にあたる背景及び目的としては、全国的に共通する項目の記載もあるが、本市が被災した災害の記載があり、策定の目的として「発災時に策定する災害廃棄物処理実行計画の基礎として活用されること」との記載は本市が独自に立てたものであり、ある程度、茨木らしさがあると考えている。

【NO. 8について】

(意見)

市民としては一番気になる場所であるため、できるだけ検討を急ぎ、共有していく方向で、検討・回答をいただきたい。

(市の回答)

災害時に廃棄物処理を円滑に進めるためには、市民の皆さまのご理解・ご協力が欠かせないことから、本計画に基づいた災害時のごみの出し方のパンフレットを作成し、市のホームページなどでの公表を検討する。市民の皆さまを対象とした行動マニュアルについては、今年度、環境省が実施する住民啓発モデル事業の結果により、事業実施の可否を検討する。

(意見)

自治会の無い場所もある事に配慮いただきたい。

(市の回答)

行動マニュアルを作成及び配布する際の検討事項とする。

【NO. 9について】

(意見)

茨木市のオープンスペースがきちんと見えるように配慮いただきたい。

(市の回答)

「図表 3-32 茨木市のオープンスペース状況」(62 ページ)で提示している地域は、本市全体を網羅してその状況を表すものではないが、市の主な地域であるため、これらの地域で市のオープンスペース状況がおおむね判断できると考えている。

委員からの主な意見

【全般について】

(意見)

基本計画に仮置場と片付けごみ集積所が実際の場所と広さが明記されていることに驚いた。また、パブリックコメントでその実名について抵抗している様子もなかった。これは市が市民から信頼されている証しだと思う。

(市の回答)

災害時に仮置場等を設置・運営する場合、市民の皆さまのご理解・ご協力が欠かせないことから、計画においても、仮置場等の候補地を市民周知することは重要だと考えている。災害時のごみの出し方のパンフレット作成の際にも、仮置場等の候補地に関する情報の掲載を検討し、市民周知に努める。

(意見)

市民に配布されるパンフレットも見やすく、分かりやすいものでお願いしたい。

(市の回答)

今年度、環境省が実施する住民啓発モデル事業で、市民と一緒に片付けごみ出し方マニュアルを作成する予定をしている。パンフレットについてのご意見もいただき、分かりやすいものを作成するように努める。

(意見)

NO. 3～5について、パンフレット等の方法で周知されとのことだが、防災フェア・環境フェアなど市のイベントにて直接市民へ説明する機会もあればと思う。

(市の回答)

イベントの開催の機会をとらえ、広く市民周知に努める。

(意見)

パブコメで提出された意見や市の考え方に対し特に意見等はないが、2.11 市民等への啓発・広報、特に(2)平時の取組が非常に重要と考える。災害廃棄物処理に関するパンフレット等を作成し、周知に努めるようだが、自治会組織には十二分な説明をお願いしたい。現在、自治会加入率は6割を切ったとはいえ、ごみ処理に関して自治会との連携と協力は不可欠なものであって、とりわけ災害時のごみ・廃棄物処理においては重要なものがあると考え。概要版、パンフレットが出来た時点で、まずは校区連合会長へ説明をし、計画の周知と協力依頼をお願いしたい。

(市の回答)

災害時に廃棄物処理を円滑に進めるためには、自治会との連携と協力は欠かせないと考えている。災害時のごみの出し方のパンフレットをデータ作成し、市民の皆さまに配布する際には、事前に自治会長の皆さまへご説明する機会を設けることを検討する。

委員からの主な意見

(意見)

危機管理課所管の小学校区自主防災会にも資料の配布をしてもらいたい。

(市の回答)

災害時のごみの出し方のパンフレットを配布する場合、配布先の一つとして検討する。

その他、意見に加えて、阪急茨木市駅周辺における将来の仮置場の候補地に関して、付言があった。